

平成 26 年 11 月 12 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立刈谷高等学校 吉田直生
2. 講師氏名: Mikael H.T.REPONEN 先生
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 26 年 11 月 11 日 (火) 15:30~ 18:00
5. 参加生徒: 1 年生 12 人、 2 年生 6 人 (合計 26 人)
備考: (例:理数科の生徒) 1, 2 学年 希望者
6. 講演題目: (英文)
(和文) 共鳴イオン化分光法による不安定タングステン、オスミニウム同位体の研究
7. 講演概要:
イオン化分光法における装置の改良の話を中心に、研究者になった背景や装置の概要などを多くの写真を用いて説明して頂いた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 40 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクターによる講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
特になし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
研究内容紹介(日本語),
Mikael H.T.REPONE 先生から頂いた講義内容のサマリー, キーワード(英語)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:
内容は非常に難しかったですが、非常に充実した講義をして頂きました。